

# ◎ひゅうが都市づくりかわら版

## 選奨土木遺産(土木学会認定)を知ろう!!

選奨土木遺産とは、土木学会において国内における歴史的土木構造物の保存に資することを目的として顕彰された土木構造物であり、平成12年度に創設され、宮崎県内では6件、そのうち日向市では2件が認定されています。

### 1. 美々津橋(平成14年度認定)

昭和9年建造、スパンドレル・ブレストアーチ橋として現存する橋のなかで、国内で最も古い橋の一つ(道路橋としては、九州で唯一残存する橋梁)であり、学術上も貴重な土木文化財です。



現場架設の風景

### 2. 細島験潮場(平成26年度認定)



◁完成当時の写真

細島験潮場は、明治25年(1892年)に設置された現存する日本最古かつ現役の験潮場であり、世紀を超えて地道な潮位観測に貢献している貴重な施設です。

験潮場とは・・・??

国土地理院が設置した潮位(海水面の高さ)を測る場所のことで、海面の昇降を連続的に記録する器械が格納されているよ。



©日向市観光協会

これらの選奨土木遺産以外にも、市内では眼鏡橋などの素晴らしい土木構造物があります。今後は、これらの土木遺産を守り、活かしたまちづくりが期待されます。

～市民が奏でる“交響”空間 優しく強く 温かい入とまち～